

在宅での栄養管理に関する知識を得よう！

10-15 **1** 在宅における栄養管理の必要性とその実践
●吉田貞夫

16-22 **2** 「在宅訪問管理栄養士」の育成と在宅訪問栄養食事指導について
●井上啓子

23-29 **3** 糖尿病患者の栄養管理
●鈴木達郎

30-34 **4** 消化管疾患における栄養指導のポイント
●平野克治

36-40 **5** 個々の患者に合わせた多職種連携のテーラーメイドの栄養管理—がん患者の経口摂取を無理なく継続するための取り組み
●望月宏美, 他

42-46 **6** 経管における栄養管理指導
●岡田晋吾

摂食嚥下障害のある人たちが、家に帰ったとき最初に困るのが、毎日の食事を作ることでしょう。病院や施設では管理栄養士などのプロが提供していた食事を家で継続することは、それほど簡単なことではありません。しかし、栄養の面から考えると、障害のある人たちが安全に食べられることだけでなく、機能を維持向上、あるいは悪くさせないために必要なのが適切な栄養管理です。しかも他に疾患を持っている方も少なくなく、さまざまな配慮をしなければなりません。今号では、地域で働く臨床家に必要な栄養の知識を新しい概念も含めてご紹介いただきました。

企画担当 ● 西脇恵子（日本歯科大学附属病院，言語聴覚士）